

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 0 日

議 会 議 長 様

議席番号 1 0 番

議員氏名 宮 田 雄 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 人口減少時代 に対応した町 政運営は	人口減少は、今後も進行することが見込まれている。子育て支援や移住・定住促進など、人口減少を緩やかにする取組に加え、人口減少を前提として行政サービスや地域社会を持続させる視点も必要である。 また、企業誘致や産業振興、国・県の補助制度活用など、多様な財源の確保も重要となる。そこで、窪田町長の2期目の町政運営における人口減少時代への対応について、以下伺う。 (1) 人口減少に対する町長の基本的な認識は。 (2) 子育て支援や移住・定住促進など人口減少を緩和する施策に加え、人口減少を前提として行政サービスや町の構造を持続可能な形へ転換していく必要性をどのように認識しているか。 (3) 公共施設、インフラ、行政サービス、土地利用、公共交通等について、人口減少を前提とした見直しをどのように進める考えか。 (4) 企業誘致や産業振興、国・県の補助制度等の活用を含め、人口減少下における財源確保をどのように進める考えか。 (5) 1期目を「種をまき、土台をつくった4年間」と総括した町長は、2期目の4年間で何を具体的に変え、何を実現するのか。	町長 副町長 教育長 担当課長

8 月 1 0 日 午前 9 時 5 2 分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 旧東中学校跡地の利活用は	東中学校閉校後、借地部分については返還に向けた原状回復工事が進められ、おおむね完了することとなる一方、残る町有地や校舎、体育館等の利活用については、閉校前から早期の検討の必要性を指摘してきた。 貴重な町有財産を長期間遊休化させることなく、有効活用する必要があることから、以下伺う。 (1) 閉校後から現在まで、跡地利活用について具体的にどのような検討を行ってきたのか。 (2) 借地部分の返還及び原状回復工事と並行して、残る町有地及び施設の利活用方針を検討してこなかった理由は。 (3) 庁内における横断的な検討、地域住民の意向把握、民間事業者等へのサウンディングなどをどのように進めるのか。 (4) 跡地利活用の基本方針をいつまでに示すのか。また、町長自身は、旧東中学校跡地をまちづくりの中でどのように位置づけているのか。	町長 副町長 教育長 担当課長